



おにぎり通信

2017年10月21日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私(わたし)たちは毎週(まいしゅうどようび)土曜日(どようび)に、銀座(ぎんざ)・日比谷公園(ひびやこうえん)、東京駅(とうきょうえき)周辺(せいかつ)で生活(せいかつ)されている方々(かたがた)を訪問(ほうもん)しているボランティアグループ(ぼらんてぃあぐるーぷ)です。

1979年(ねん) (明治(めいじ)12年(ねん)) 10月(がつ)21日(にち)、アメリカ(あめりか)のトーマス・エジソン(とーます・えじそん)が世界(せかい)で初めて(はじめて)実際に(じっさい)使用(しよう)できる電球(でんきゅう)を作(つく)りました。エジソン(えじそん)の発明(はつめい)を記念(きねん)して、今日(きょう)、10月(がつ)21日(にち)は、「あかりの日(ひ)」とされ(と)ました。

電球(でんきゅう)の発明(はつめい)によって、私(わたし)たちの生活(せいかつ)は飛躍(ひやくてき)的な進歩(しんぽ)を遂(と)げましたが、現在(げんざい)では、ただ単(ただ)にエネルギー(えんじゆー)を使う(つか)だけでなく、より少(すく)ないエネルギー(えんじゆー)で、より質(しつ)の高(たか)い照明(しょうめい)が求(もと)められるととも(とも)に、交通安全(こうつうあんぜん)や防犯(ぼうはん)の分野(ぶんや)など(な)での照明(しょうめい)の活用(かつよう)が注(ちゅう)目(もく)されています。

☆10月(がつ)10日(にち) (火(か)) の福祉(ふくし)行(こう)動(どう)報(ほう)告(こく)
都合(つごう)により行(い)われませ(な)んでした。

じかい ふくしこうどう : 10月(がつ)23日(にち) (月(げつ))

朝(あさ)8時(じ)30分(ぶん)ま(ま)で(で)に東京(とうきょう)駅(えき)丸(まる)の内(うち)南(みなみ)口(ぐち)地下(ちか)に集(じゅう)合(ごう)して(して)く(く)だ(だ)さ(さ)い。(※集(じゅう)合(ごう)場(ば)所(じょ)が北(きた)口(ぐち)から南(みなみ)口(ぐち)に(へん)更(こう)に(に)な(な)り(り)ま(ま)し(し)た。ご注(ちゅう)意(い)く(く)だ(だ)さ(さ)い。)蒸(じょう)気(き)機(き)関(かん)車(しゃ)の車(くるま)輪(りん)が展(てん)示(じ)してある前(まえ)に「おにぎり通信(つうしん)」を持(も)った者(もの)が待(たい)機(き)して(して)い(い)ま(ま)す(す)ので、声(こゑ)をおか(お)け(け)く(く)だ(だ)さ(さ)い。

病(びょう)院(いん)に行(い)き(き)たい方(かた)や、体(からだ)を休(やす)め(め)たい方(かた)と一(いっ)っ(し)ょ(しょ)に(に)ご希(き)望(ぼう)の福(ふく)祉(し)事(じ)務(む)所(じょ)ま(ま)で、ボラ(ぼ)ん(てぃ)ア(あ)が同(どう)行(こう)い(い)た(た)し(し)ま(ま)す。福(ふく)祉(し)行(こう)動(どう)は原(げん)則(そく)と(と)して毎(まい)週(しゅう)月(げつ)曜(よう)日(にち)に(に)行(い)い(い)ま(ま)す(す)(月(げつ)曜(よう)日(にち)が祝(しゅ)日(にち)の(の)と(と)き(き)は火(か)曜(よう)日(にち))。福(ふく)祉(し)行(こう)動(どう)は参(さん)加(か)さ(さ)れ(れ)る(る)そ(そ)れ(れ)ぞ(ぞ)の(の)方(かた)が、ご自(じ)身(しん)の希(き)望(ぼう)を(を)ご自(じ)身(しん)の言(こと)ば(ば)でハッ(は)ッキ(き)リ(り)と伝(つた)え(え)る(る)こ(こ)と(と)に(に)よ(よ)り成(な)り(り)立(た)ち(ち)ま(ま)す。

最(も)寄(よ)り(り)の福(ふく)祉(し)事(じ)務(む)所(じょ)

ちゅうおうくふくしじむしよ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい
中央(ちゅう)区(く)福(ふく)祉(し)事(じ)務(む)所(じょ)・・・中央(ちゅう)区(く)築(き)地(ち) 1-1-1 中央(ちゅう)区(く)役(やく)所(じょ)4階(かい)

ちよだくふくしじむしよ ちよだくくだんみなみ かい
千代(ちよ)田(だ)区(く)福(ふく)祉(し)事(じ)務(む)所(じょ)・・・千代(ちよ)田(だ)区(く)九(く)段(だん)南(みなみ) 1-2-1 3階(かい)

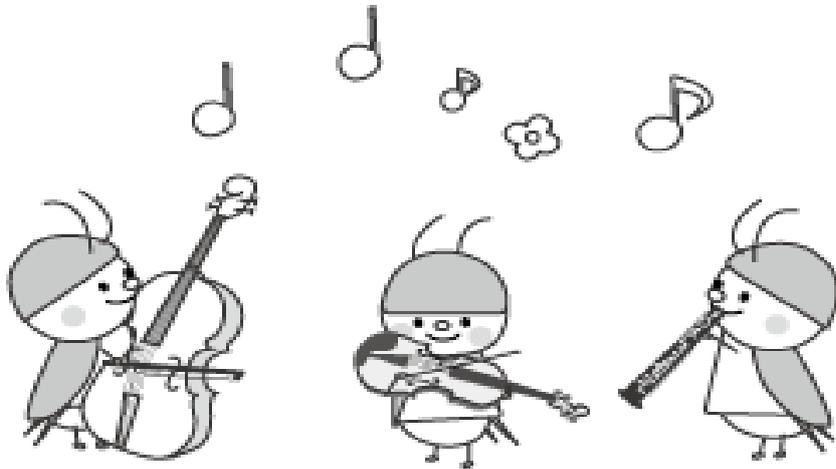
＜秋に鳴く虫＞

秋の夜長と言いますが、このごろ日が短くなってきたことを感じていらっしゃる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。秋の夜は急に気温が下がったりして、かぜをひきやすかったりと、過ごしにくいこともありますが、虫の美しい鳴き声が多く聞こえてくる時でもあります。

しかし、なぜ秋になると虫の鳴き声が多く聞かれるのでしょうか。虫の鳴き声は、プロポーズの歌なので、卵を産むことと関係があります。虫が秋に卵を産むと、虫は冬の間じっと眠っていて、春になると幼虫が生まれてきます。冬の間、固い卵の殻が、寒さを防いでくれるので、幼虫たちは春になると元気に外の世界に出ていくことができるのです。

もし、春に卵を産むとしたら、夏の間は、たくさんの虫がいるので卵は見つけられて食べられてしまうかもしれません。それに、地面が熱くなりすぎて、卵が死んでしまうかもしれません。

命をつなぐ虫たちの行動の不思議さにびっくりさせられます。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：080-7795-8535